

|               |             |   |
|---------------|-------------|---|
| プロジェクトの基本情報   | プロジェクト名称    | 高知工科大学 国際交流会館新築工事 CM業務                      |
|               | 所在地         | 高知県香美市                                      |
|               | 完了時期        | 2013年9月                                     |
|               | 種別1(※)      | ■新築・□改修・□その他(具体的に記載)                        |
| CM業務委託者に関する情報 | 種別2(※)      | □住宅建築・■非住宅建築・□土木・□その他(具体的に記載)               |
|               | CM業務委託者名    | 高知県公立大学法人 高知工科大学                            |
| CM業務委託者に関する情報 | 種別(※)       | ■公共法人・□民間法人・□その他(具体的に記載)                    |
|               | CM業務委託者の所在地 | 高知県香美市                                      |
| 応募者に関する情報     | 応募者(法人)名    | 株式会社アクア                                     |
|               | 種別(※)       | ■CM専門会社、□設計事務所系、□施工会社系、□その他                 |
| CMRの参画時期(※)   | 業務契約期間      | 2011年11月～2013年9月                            |
|               | 種別(※)       | ■基本計画段階、□基本設計段階、□実施設計段階、□工事発注段階、□工事段階、□完成後  |
| 設計と施工の発注形式(※) | 種別(※)       | □特命、■ヒアリング等の審査、□プロポーザル、□総合評価型落札方式、□入札、□その他  |
| 設計者の選定方法(※)   | 種別(※)       | ■設計・施工分離、□設計施工一貫、□その他                       |
| 設計者の選定方法(※)   | 種別(※)       | □特命、□書類審査、■プロポーザル、□設計競技、□総合評価型落札方式、□入札、□その他 |
| 工事の発注区分(※)    | 種別(※)       | □ゼネコン一括、□コスト・オン、■分離、□その他                    |
| 請負契約の形式(※)    | 種別(※)       | ■総価一式、□コスト+フィー、□単価精算、□その他                   |
| 施工者の選定方法(※)   | 種別(※)       | □特命、□見積合わせ、□総合評価型落札方式、■競争入札、□その他            |



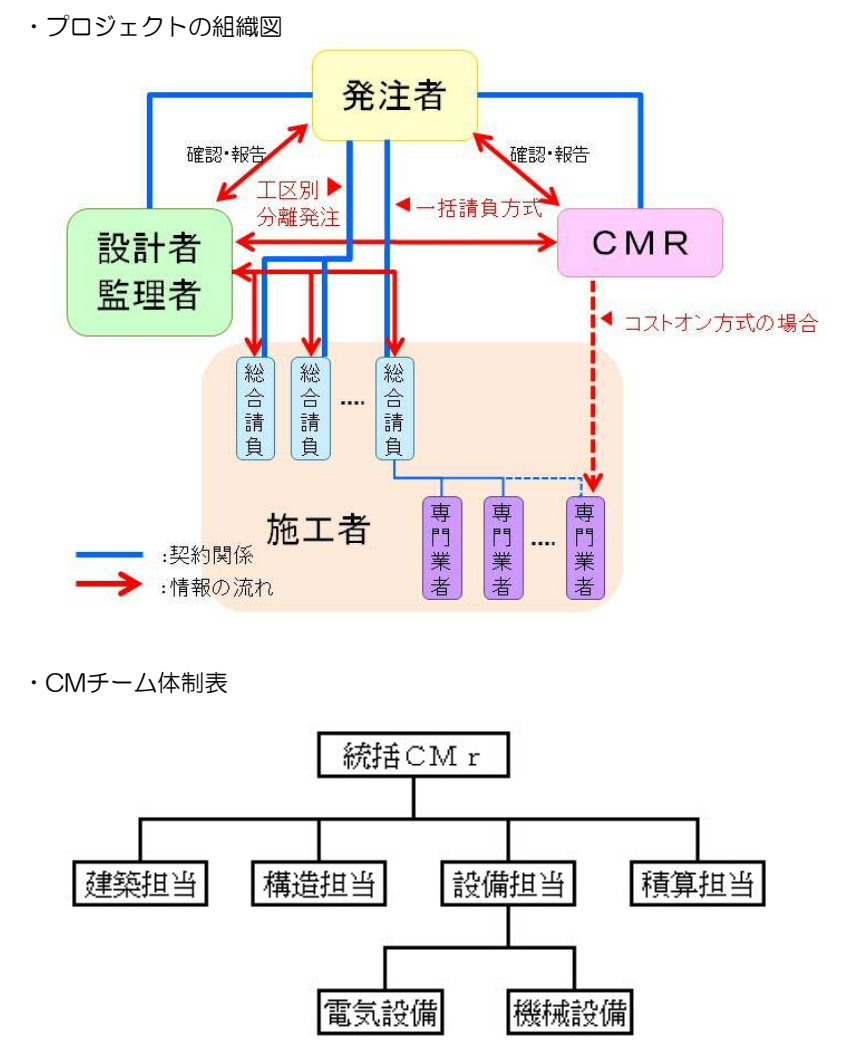
<プロジェクトの全体(外観)写真を示して下さい>

## ■プロジェクトの概要

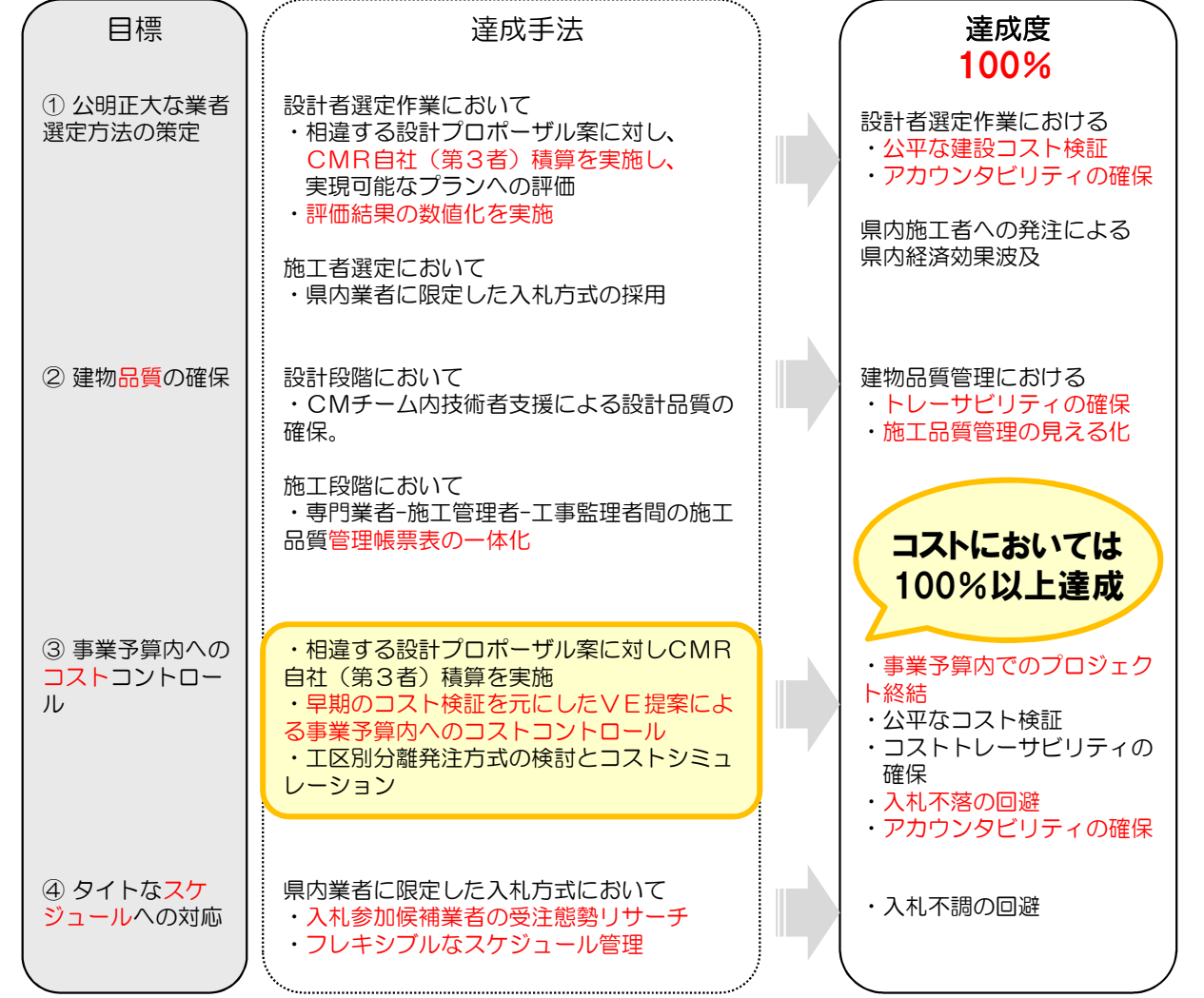
- ・建物用途 留学生寮と国際交流スペース
- ・建物規模 建築面積 836.73㎡  
延床面積 2,394.75㎡
- ・建築構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建  
建物の高さ 14.62m
- ・諸室 個室 84室  
  - 博士用個室(19㎡程度) 31室
  - 修士用個室(14㎡程度) 52室
  - ハンディキャッパー用個室(24㎡程度) 1室
- 交流スペース・会議室 150㎡
- 茶室 50㎡
- ラウンジ(食事スペース)
- ランドリー



## ■プロジェクトの取り組み体制



## ■プロジェクト目標とその達成度



CMチーム内の役割分担

統括CMr：発注者・設計者・施工者との協議調整全般およびスケジュール管理

建築担当：設計プラン・意匠等の合理化提案および工物品質管理確認

構造担当：構造計画の合理化提案および工物品質管理確認

設備担当：電気・機械設備の合理化提案および工物品質管理確認

積算担当：計画建物コストの検証および合理化提案

**プロジェクト全体に及んだ効果**

- ・業者選定における公平性・透明性・アカウンタビリティの確保
- ・CMR協働による設計者・施工者のコスト意識の向上
- ・コストに対する透明性の確保
- ・適正なコストコントロールと品質確保
- ・入札不調の回避
- ・施工品質管理の見える化
- ・トレーサビリティの確保